

2023 年 9 月 14 日（木） 19:30～21:00

令和 5 年度

第 3 回 セミナー 学級経営の困った！を一人で抱え込まないで

議事録作成 玉置ゼミ 8 期生 寺尾祐里奈

アドバイザー 和田裕枝先生 颯田浩行先生 小西順子先生 玉置崇先生

【今回の議題】

自信がなくなり教師を辞めようか悩んでしまった先生がいることについて

理由が分からないまま退職する先生が多いことについて

心理的安全性を高めるにはどうすればよいかについて

【議題】

自信がなくなり教師を辞めようか悩んでしまった先生がいることについて

〈状況〉

- ・ 校長先生が授業を見に来ることが多い。その際にきづいたこと（否定的な意見）を付箋紙に書いて、多くの教師の机に貼ることが続いている。
- ・ 付箋紙を貼る行為は自分だけでなくすべての先生にしている。

〈颯田先生のご意見〉

- 校長先生は、他の教師の授業をより良くしたいと思う気持ちからそうしているのでは？ 悪いことをしている自覚がないから続けているんだと思う。

〈小西先生のご意見〉

- 自分の指導力を示したいのでは？
- 自分のノウハウを伝えたい！！と思っている？

☆どうアドバイスするか

- 同じ思いをしている人同士で連帯感をもつ
- 付箋紙に書かれたことは書かれたこととする。最後は自己判断。

【議題】

□理由が分からないまま退職する先生が多いことについて

〈和田先生のご意見〉

- 心の問題はいつ解決するか分からず、復帰するタイミングが分からない。
- 校長先生は、他の先生を見て心の状態をキャッチする必要がある。

〈颯田先生のご意見〉

- 務めて三年以内に辞める人が多い。
- 子どもからの返しがあった時に良かったとやりがいを感じるが、それを感じる前に辞めてしまう現状がある。

- 他の先生の力を借りて華を持たせる経験があると続けられるのでは？

〈和田先生のご意見〉

- 新任に限るが・・・
- 的確な指示ができないがために、子どもが思った通りに動かないことに戸惑う。

☆指示は短く簡単に！！！！

〈颯田先生のご意見〉

- 苦しくなった時に苦しいと言えない。自分から話しかけることがなかなかできない。

〈和田先生のご意見〉

- 就職して3年間は分からなくて当たり前！！どんどん聞くこと！！

□心理的安全性を高めるにはどうすればよいかについて

〈颯田先生のご意見〉

- 子どもがどう考えているかを QU で知り、**教室の雰囲気**を客観的に見る。
- 安心できないと笑えない⇔笑うと安心する
- 笑いは連鎖**する

〈和田先生のご意見〉

- 心理的安全性のないクラスは先生の表情がない！！笑わない！
- 笑えるようになると解決策が浮かぶ

→笑う効果大きい！！

〈颯田先生のご意見〉

- 笑いヨガから入るのも良い！！
- 練習していないと笑えない！

→人とのつながりをつくるのにも笑いが大事！！

〈小西先生のご意見〉

- 笑顔=隙**
- 一人一人と何気ないことでコミュニケーションをとる。
→質問するのではなく**先生から発信**する。

〈颯田先生のご意見〉

- 何気ない会話をしてお互いに興味を持つ。

Q ①「何か意見はありますか」②「いつでも相談して」がだめなのはなぜ？

①

- ・最初の意見を否定したように感じる
- ・まだ正解にたどり着いていないように感じる
- ・そのあとがどうなったかで重みが違う

〈言い方を変えるなら〉

- 他の人の意見も聞いてみよう
- あなたの意見が聞きたい
- ほかの人はどうかな

②

- ・相談するなと言われていた気がする

→〇〇のときは相談して！

〔まとめ〕

☆心理的安全性を高めるには・・・

- ・教師が何でも受け入れる姿勢を持ち、心を開く！！
- ・一人一人とコミュニケーションを取り、関係をつくる！！
- ・教師から発信し、自分のことを見ていると感じてもらおう！！
- ・笑う練習をする！！